



# 広域圏シンボルマーク決まる

## 一席に平泉寺の中村昭一さん

大野・勝山地区広域行政事務組合が設立十周年を記念し、一般公募していたシンボルマークがこのほど決まりました。

応募点数は、五百九十九点におよび広域行政に関心が深いことをしめしました。大野市、勝山市、和泉村はもとより、福井市や織田町などからも応募がありました。

選考審査は六月十七日教育福祉会館で、選考委員長松山道明県デザイナー協会会長をはじめ、池田勝山市長、川崎大野市長、新井和泉村長、島田香組合議会議長、石川哲司フクイモダンデザイン専修学校教頭の六氏によって行われました。

審査の結果、一席に平泉寺町の中村昭一さんの作品が決まりました。

松山選考委員長は「たくさん応募点数があり全体的に力作が多く甲・乙つけがたいもので

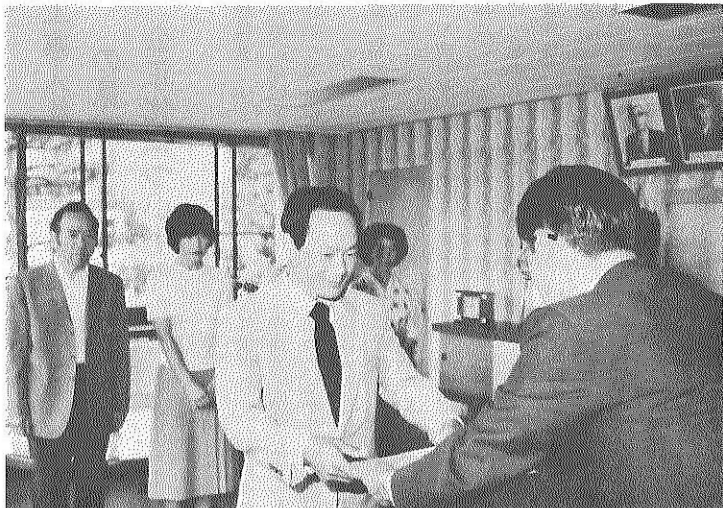
した。選考基準として、大きい旗から小さいバッジまでの多目的な使用ができるデザインで、奥越・広域行政のイメージをあらわしていることを基準としました。

一席の中村さんの作品は、二市一村の三つがもろ手をひろげ自然に向かって力を結集する姿をあらわしており、人・山・太陽のイメージもあり、躍進し発展していく広域行政の願いがよくあらわされています。

このマークは、奥越青少年愛護センターのバッジ、手帳、腕章、奥越マラソンや各種刊行資料などに使用する予定をしています。

優秀作品として入賞されたかたがたは次のとおりです。(敬称略)

- 一席 中村昭一(仙)
- 二席 岩井正一(仙)
- 佳作 高木和栄(仙)
- 戸田 稔(仙)
- 勝山市本町四丁目 齊藤良一(仙)
- 勝山市旭町二丁目 森崎久美子(仙)
- 丹生郡織田町織田



▲市長から賞状を受けとる1席の中村さん

## 近く完成します

### 遅羽農村環境改善センター

市は、遅羽町新道地区(大袋地籍)に「遅羽農村環境改善センター」の建設をすすめていましたが、近く完成します。

農村総合整備モデル事業として、昨年着工したもので、鉄筋二階建て、延べ七百四十一平方メートル。一階に調理実習室、会議室、多目的ホール、事務室、相談室があり、二階には、研修室兼図書室と展示室があります。

展示室は、広さ百八十七平方メートルで、三室遺跡からの発掘品をはじめ、民具類を展示します。

工事は、九千四百七十六万円



▲完成間近いセンター



▲一席に決まったマーク

- 町田知生(仙)
- 勝山市本町二丁目 家根田治(仙)
- 福井市毛矢二丁目

## 第28回勝山夏まつり 行事日程決まる

八月十四日、十五日

- ◆野外子供会創作展(中央公園) 八月十四日(出)、十五日(回) 午後八時～十時三十分
- ◆ふるさとのおどり大会(中央公園) 八月十四日(出)、十五日(回) 午後八時～十時三十分
- ◆市内小学校、保育所および左義長パレード(市中パレード) 八月十四日(出) 雨天 十五日(回) 午後一時～三時
- ◆市内中学校、高校演奏会(中央公園) 八月十四日(出) 雨天 十五日(回) 午後六時～八時

## 第15回大師山 たいまつ登山

八月十三日(金)

- ◆納涼花火大会(弁天河原) 八月十五日(日) 雨天順延 午後七時五十分～八時三十分
- ◆織維供養セレモニーと左義長太鼓(弁天河原) 八月十四日(出) 雨天 十五日(回) 午後七時三十分～五十分
- ◆ふる里食品と物産展示会(市民会館) 八月十四日(出)、十五日(回) 午前十一時～午後九時
- ◆みこしパレード(市内)予定 八月十四日(出) 雨天 十五日(回) 午後六時～八時

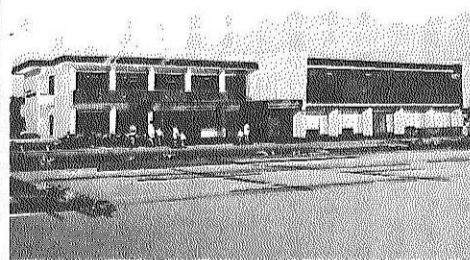
## 年度内完成をめざし 勤労婦人センター着工

市は、働く婦人の体力向上と研修の場として、郡町三丁目に「勤労婦人センター」の建設をすすめています。

鉄筋二階建てのモダンな建物で、体育館を併設します。

一階は、研修室、相談室、託児室、事務室があり二階は、料理実習室、図書室兼学習室、和室、研修室などがあります。

併設する体育



▲勤労婦人センター完成予想図

館の広さは、四百五十平方メートルで、パレーコート一面がバドミントンコート二面がとれます。

工事は、一億三千六百六十五万円。

## 第10回村岡山 ちようちん登山

八月十六日(日)

- 期 日 八月十六日(日)
- 集合時間 雨天の場合十七日(火) 午後六時三十分
- 集合場所 (二六時のろし合図) 村岡小学校グラウンド
- 催し物 福引きなど楽しい企画をしています。
- 問い合わせは村岡公民館へ

期 日 八月十三日(金)

集合時間 雨天の場合十五日(日) 午後六時三十分

集合場所 (二六時のろし合図) 下山は午後九時三十分 片瀬地区越前大仏建立地前(片瀬区西側)

お願い・山登りに適した服装・懐中電灯をご持参ください。

催し物 山頂にて福引きを用意しています。

問い合わせは猪野瀬公民館へ

緑豊かな国土を築くために、毎年「緑化強調期間」を設け、緑の羽根、募金活動など各種の緑化行事を行っています。

今年四月一日から二十五日までの期間、街頭募金など実施しましたが、緑の羽根一万本で七万一千三百三十三円、バッジ二百個で二万二千元、計九万一千五百三十三円の募金がありました。

これらの募金は環境緑化ならびに森林愛護思想の普及啓発のために活用されます。

ご協力ありがとうございました。

## 農業委員選挙

七月二十九日 告示

八月八日 投票

## 歳時記

### 土 用

「土用」というと、まず連想するのは、夏の暑さ。そして、丑(うし)の日のうなぎ。

ところが実際には、「土用」は春夏秋冬それぞれ一回、年に四回あります。

春の土用は立夏の前の十八日間、以下同じように夏は立秋の、秋は立冬の、冬は立春の前十八日間となります。

おり、その初めの日を「土用の入り」といいます。

それが、いつの間にか、夏の土用ばかりが知られるようになり、衣類を虫干しする土用干しとか、土用液とかいうのも、すべて夏の土用のことになってしまいました。

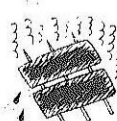
ことしの夏の丑の日は、七月二十九日の木曜日です。この日に、夏やせ防止にと、うなぎのかば焼きを食べる習慣があるのは、ご存じのとおりです。

一般に土用に入るとうなぎの売れゆきはウナギ上りになり、ピークはもちろん丑の日。さかな屋さんは、夜の明けぬうちからかば焼きをつくる作業に追われるということです。

土用の丑の日は、年によって一度だったり二度だったりするのは、土用が十八日間あり、それに十二支を割りふるので、二回の場合もでてくるからです。

土用の丑の日には、うなぎばかりでなく、地方によっては、「う」のつくもの、たとえば、うめばし、うどん、うし肉、うりなどを食べる暑気あたりを防げるといわれているようです。

いずれにしても、この時期はもともとの暑さがこたえるときですから、スタミナのつく食事を十分にとって夏を乗り切る体力をつけましょう。



## 交通事故のご相談は お気軽にどうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時半(平日)  
土曜日は正午まで  
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます。  
◎弁護士相談日：第2・第4火曜午後1時～4時

社団法人日本損害保険協会  
福井自動車保険請求相談センター  
福井市大手3-7-1 織協ビル5階502号室  
福井調査事務所内  
☎0776-22-3282(直通) 0776-21-2466